



孝養門
全



教林文庫
文庫7
902



孝養門

早稲田大学
圖書館藏書

孝學堂

孝弟中

孝の徳の至るは、
 善万行の源なり。能く親を侍りて、
 天の眞を奉りて、
 佛の徳を承りて、
 世宗元安樂なるべし。

孝のふくまは、
親の心を安んずる

ハ、吾の身乃、
親の心とす

君は不忠あるを、
 親の心不安
 君は不仁あるを、
 親の心不安
 妻は不貞あるを、
 親の心不安

又妻に不和ありて親の心不安

親の心不安

親の心不安

親の心不安

親の心不安

親の心不安

親の心不安

親の心不安

親の心不安

親の心不安

親の心不安

親の心不安

親の心不安

親の心不安

親の心不安

親の心不安

親の心不安

親の心不安

親の心不安

親の心不安

親の心不安

一四の書教済縮す不い者なりまじりて外道あり歎

神儒佛をわたりて

ついでに

神書儒佛経の学ばざりて存養を勉むる人

神儒佛をわたりて

神儒佛をわたりて

神儒佛をわたりて

神儒佛をわたりて

神儒佛をわたりて

神儒佛をわたりて

神儒佛をわたりて

神儒佛をわたりて

神儒佛をわたりて

子孫の長久れを願ふは孝の徳に由りて
富貴を慕ふは孝の徳に由りて
安樂を望むは孝の徳に由りて

孝

和壽 禮 滿意
わすれま

孝乃御礼 家内之長壽 信心堅固 恩徳廣大
諸願成就 無上之寶 孝子所 友ら降

孝中の力 務れ 孝なり

孝の徳 孝の徳 孝の徳

孝の徳 孝の徳

3728

中宿
小鳩屋
持

九